

## 議長あいさつ



議長  
こまつぎき

小松崎 三夫  
みつ お

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、町政の推進と町議会活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、今日の経済情勢は、一昨年来の世界的な景気後退にやや持ち直しの動きがあるものの、雇用環境については失業率が過去最高水準となるなど、一段と厳しい状況にあります。

さらに、少子高齢社会の到来、医療保険、年金の制度改革、地球温暖化など環境保全への対応や、著しい情報化の進展等により、地方行政を取り巻く環境は誠に厳しく、まさに、行政の真価が問われている時といっても過言ではありません。

このような中、城里町では町の将来像を「人と自然が響きあいつともに輝く住みよいまち」と掲げた「第1次城里町総合計画」に基づき、未来に向かい、着実に前進できるよう積極的にまちづくりを進めておりますが、この実現には、

お年寄りにも若人にも十分魅力ある、活力に溢れた地域社会を実現することが何よりも肝要であると考えております。

議会といたしましても、城里町が抱える課題の解決に向け、議員一丸となり、どのようにすれば、豊かで魅力ある「城里町」が創造できるか真摯に考え、最大限の努力をしてまいります。

今後、地方分権改革の進展に伴い、地方公共団体の自己決定と自己責任の範囲が拡大する中で、意思決定機関である地方議会が担う役割は一層重要となつてまいります。地方分権時代の議会のあり方として、議会の制度面における機能や活動を拡充強化し、地域の実情に応じた議会運営が十分発揮できるよう議会改革なども検討し、町民の皆様方のご期待に沿えるよう努力してまいります。

今後とも、町議会により一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。また、平成23年が皆様にとりまして幸せな年であり、ますようお祈り申し上げます。新年のごあいさつといたします。

## 副議長あいさつ



副議長  
こばやし

小林 祥宏  
ひろ

新年明けましておめでとうございます。

町民の皆様方には、平成23年の輝かしい新春をお健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日ごろより、議会運営に対し温かいご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、皆様方ご承知のとおり、今日の地方行政を取り巻く環境は、少子・高齢化の進行や地方分権の推進、三位一体の改革への適切な対応など、地方自治体にとっては、大きな変革の時期を迎えております。本町においても、一般財源の減少が見込まれる中、生活環境の整備・充実や地域福祉の推進等多くの行政課題を抱えており、厳しい行政運営となっております。

このような状況の中、本町が確実な発展を遂げていくためには、財政基盤を確立し、財源の効率的運用や事務事業の見直しを推進するとともに、地域の資源を有効に活用・連携することにより、個性

豊かな地域社会の形成と活力あるまちづくりを行っていかなくてはと考えております。

本年の町政の取り組む課題は、少子高齢化対策をはじめとして、景気浮揚策、企業誘致をはじめとする雇用対策、行財政の改革、教育や福祉・医療の改革、生活関連施設や生活道路整備等々多岐にわたって計画されております。

このためには、地方自治体の本旨である住民自治の理念に則り、町民と行政、そして住民の代表である議会が互いに目標を共有し、一体となつて、合意形成を図っていくことが必要であると考えております。

議会といたしましても、住民自治を基本にすえ、町行政に積極的提言を行うとともに、町民の皆様方の負託に応えるべく、時代と共に歩む組織をめざし、信頼される議会としての責任を果たしてまいりたいと決意を新たにしております。

結びに、町民の皆様方ますますのご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。年頭のごあいさつといたします。